

## 富山市の中世城館(4) - 友坂遺跡 -

## 館の発見!

富山市婦中町友坂遺跡は、友坂・下条地内にあります。朝日小学校・朝日保育所を建てる前などに行われた発掘調査で、奈良～平安時代(約1,300年前・約1,050年前)と鎌倉～戦国時代(約900～500年前)、江戸時代(約400年前)の様子がわかってきました。

昔は、遺跡周辺に小さな川が流れていました。川に挟まれた高台は見晴らしが良く、友坂遺跡以外にも安田城や大峪城(現在の五福小学校)といったお城が築かれました。また、呉羽山丘陵(城山)には白鳥城がありました(図1)。戦国時代は見晴らしが良いところに城を築き、戦に備える必要があったのです。このようななか、友坂遺跡でも、室町～戦国時代(約600～500年前)には、堀を巡らせた館(有力者の住まい)が築かれました(図2)。

## どのような館だったの?

約700～600年前にかけて、村の一角で館が築かれました。堀に囲まれた館には、住まいや倉庫などの建物が堀に沿うよう計画的に建てられました。建物はすでに壊れ、無くなっていましたが、柱を建てるために地面に掘られた穴が発掘調査で整然と並んで見つかりました(図2)。他に、井戸も見つかっています。堀を掘るときに一部を掘り残して、館に入るための通路としていました(写真1)。館では、食器の他に、魚をとるためのヤス、漆碗や下駄、箸など多くの木製品が出土しました。文様が描かれた漆塗りの食器(写真2)や中国製の食器など、高級品が使われていました。食器や下駄、箸などの道具は現在のものとほとんど変わりません。

戦国時代の戦乱のなか、越中は佐々成政によって天正9(1581)年に平定されます。その結果、友坂遺跡がある下条は天正11年8月に佐々与左衛門尉に与えられました。友坂遺跡の館の堀(外側の堀)が16世紀に埋まったことは、この事実と関係する可能性があります。館は、遅くとも天正9年頃までには使われなくなっていたと考えられます。

## 誰が住んでいたの?

文明16(1484)年頃、下条は小田図書助知憲の領地でした。当時は、館が大きくなった時期です。小田氏は將軍の親衛隊の一員でした。知憲の子も親衛隊で、明応2(1493)年4月に將軍への反対勢力が京都で反乱



写真1 北東からみた内側の堀と土橋  
(富山県埋蔵文化財センター提供)

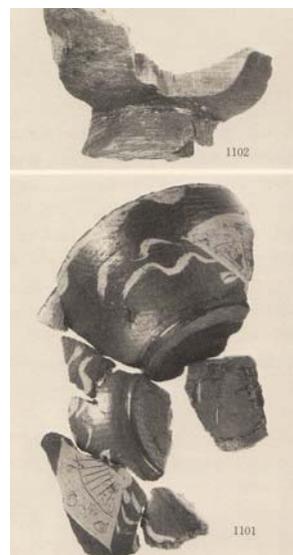


写真2 漆碗  
(婦中町教委 1984年)



図2 発掘された友坂遺跡の館

を起こした時、多くが裏切るなか、将軍に従ったわずかな親衛隊の一員でした。親衛隊の制度は1420年代後半～1430年代に成立します。親衛隊に選ばれた小田氏は、15世紀前半に下条を領地として与えられたと考えられます。15世紀前半に築かれた小田氏の館は、15世紀後半に修理されて利用された後、約500年の時を経て、二重の堀として発掘されたのです。

越中では、14～16世紀に城や館が300ヶ所ほど築かれました。友坂遺跡で館が築かれた15世紀代の婦負郡は、京都在住の越中守護畠山氏のもと、前半は遊佐氏が、後半は神保氏が守護代として治めていました。親衛隊だった知憲は、下条に住んでいなかったと考えられるので、館の主は下条に赴任した知憲の家来か、あるいは知憲から管理を任された守護代かんけいしやのゆうりよくのうみんの関係者、有力農民などの可能性があります。

友坂遺跡の発掘調査では、下条に有力者がいたことが明らかになりました。このような歴史のうえに安田城が築かれたのです。これからも地域の文化財を大切にしましょう。



図3 三人の守護代が治めていた範囲  
〔ふるさと富山歴史館』富山新聞社 2001年)

中世の友坂遺跡と主なできごと

時代	日本と越中のできごと (太字は越中でのできごと)	遺跡
鎌倉時代	1192年 源頼朝、征夷大將軍になり鎌倉幕府を開く	↑ ム ↓ ラ
	1333年 鎌倉幕府滅亡	
室町時代	1334年 建武の新政	
	1336年 室町幕府成立 南北朝の争乱	
	1338年 足利尊氏、征夷大將軍となる	
	<b>1370年 長沢の戦いで桃井直和が斯波義将と戦って討死</b>	
	1392年 南北朝統一	
戦国時代	1467年 応仁の乱	
	1543年 種子島に鉄砲伝来 <b>1543年 神保長職、富山に築城</b>	
安土桃山時代	1571年 織田信長、比叡山延暦寺焼き討ち	
	1573年 室町幕府滅亡	
	1582年 本能寺の変で織田信長自害	
	1585年 豊臣秀吉、関白となる	
	<b>1585年 佐々成政、秀吉の越中攻めに降伏</b>	
	<b>1585年 婦負・砺波・射水の三郡が前田利長の領地となる</b>	
	<b>1585年 安田城に岡嶋一吉が居城する</b>	
<b>1597年 前田利長が富山城に移る</b>		
1600年 関ヶ原の戦い		

安田城については、安田城跡資料館に配置してあるリーフレットの他に、富山市教育委員会埋蔵文化財センターのホームページでも概要を知ることができます。

<http://homepage2.nifty.com/kitadai/center/topics/yasudajyou/yasudajyou.htm>